

第6回

科学の甲子園ジュニア

広げよう科学のこころ つなごう友情の絆

愛媛県大会
平成30年8月31日(金)

全国大会
平成30年12月7日(金)
~9日(日)

愛媛県大会から
全国大会まで



科学の甲子園ジュニア

I 第6回科学の甲子園ジュニア愛媛県大会

- 1 概要 3人1チームで競技を行い、県代表として全国大会に出場する上位2チームを選出
- 2 日時 平成30年8月31日(金) 10:00~16:00
- 3 会場 愛媛県生涯学習センター

	9:30	10:15	11:40	14:30	15:20	
内容	受付	開会式	移動	筆記競技	昼食	実技競技
		移動				移動
	10:00	10:30		12:30		14:40
						交流会
						表彰式 閉会式
						16:00

4 出場チーム [18校44チーム] ()内は、チーム数

四国中央市立川之江南中学校 (5)、四国中央市立三島南中学校 (2)、西条市立西条西中学校 (2)
 西条市立東予東中学校 (2)、今治市立日吉中学校 (1)
 松山市立高浜中学校 (2)、松山市立小野中学校 (1)、松山市立南中学校 (2)
 松山市立桑原中学校 (3)、伊予市立港南中学校 (1)、伊予市立伊予中学校 (3)
 八幡浜市立愛宕中学校 (3)、八幡浜市立八代中学校 (2)
 今治東中等教育学校 (1)、松山西中等教育学校 (4)
 愛媛大学教育学部附属中学校 (3)、愛光中学校 (5)、新田青雲中等教育学校 (2)

5 内容

- (1) 開会式 開会あいさつ 優勝旗・準優勝杯の返還
- (2) 筆記競技 理科や数学に関する問題を5題解く競技

3人が協力して、理科と数学の難問に挑戦しています。



(3) 実技競技

競技内容 バランス装置を作成し、装置の左右の腕に大・中・小3種類のおもりを、装置を完全に傾かせないように工夫しながら、できるだけたくさんおもりをつけていく競技

- 得点**
- ① 左右の「腕ごとの総計値」の和によって「トルク点」を算出する。
 - ② 左右の「腕ごとの総計値」の差の絶対値により「バランス点」を算出する。
 - ③ 「トルク点」と「バランス点」の和によって「チャレンジ点」を算出する。



繰り返し実験を行って考えた作戦を、正確に再現する力が求められます。

(4) 交流会



今年は、選手同士による交流会を行いました。「原子モデルカードゲーム」を通して親睦を深めました。



▲表彰式の様子

(5) 表彰式・閉会式 講評、表彰、閉会あいさつ

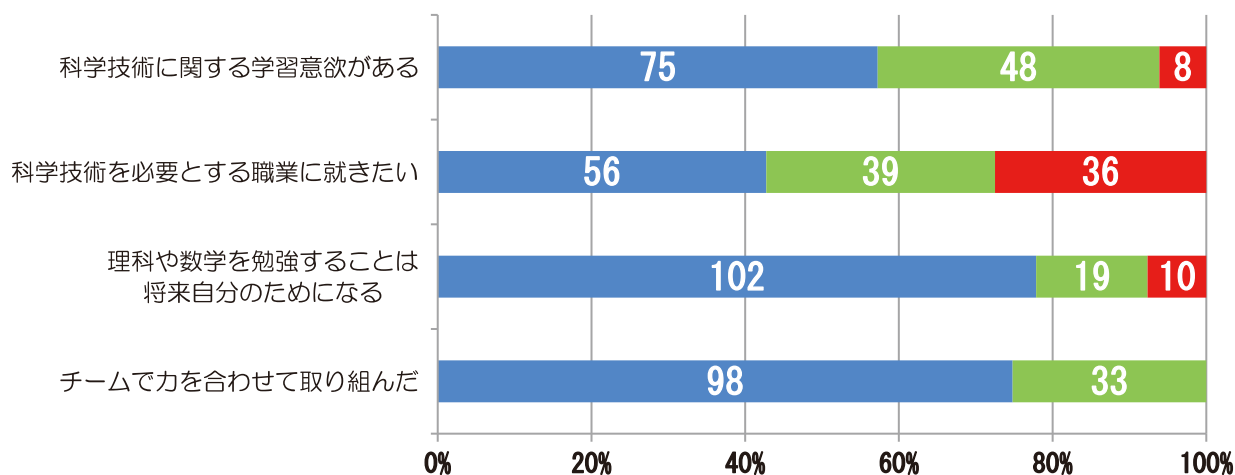
- 優勝 愛光中学校 (県代表チーム)
- 準優勝 今治市立日吉中学校 (県代表チーム)
- 第3位 四国中央市立川之江南中学校



6 出場選手によるアンケート調査結果 (調査期日：8月31日 調査人数：131名)

第6回科学の甲子園ジュニア愛媛県大会 アンケート集計結果

■強くそう思う ■そう思う ■あまりそう思わない・全くそう思わない



II 県代表チーム研修会

- 1 概要 両校の生徒がお互いの学校を訪問し、全国大会に向けて、筆記・実技の演習を中心に研修した。
- 2 期日 平成30年11月11日(日)、11月18日(日)
- 3 会場 今治市立日吉中学校 及び 愛光中学校
- 4 内容 筆記競技演習、実技競技演習、ミーティング 等



Ⅲ 第6回科学の甲子園ジュニア全国大会

- 1 期 日 平成30年12月7日（金）開会式、講演会、アイスブレイク（交流会）
 8日（土）筆記競技、実技競技①、実技競技②、フェアウェルパーティー
 9日（日）エキシビション、表彰式
- 2 会 場 つくば国際会議場（茨城県つくば市竹園2-20-3）
 つくばカピオ（茨城県つくば市竹園1-10-1）

▼チーム全員での記念撮影



▼実技競技①（実験）の様子



▼他チームの選手との交流会の様子

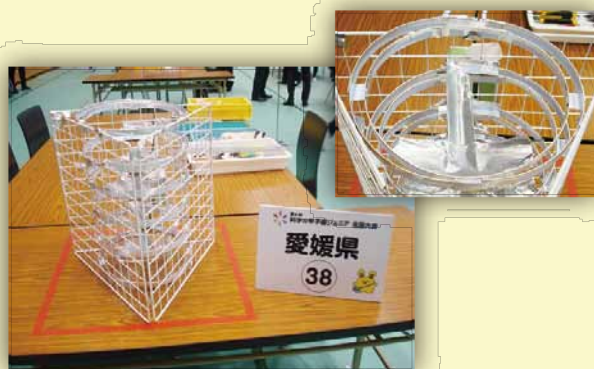


競技だけでなく、宇宙飛行士によるミッション報告会、サイエンスショー、最新テクノロジーの紹介など、科学の楽しさを体験するイベントがたくさんありました。

3 競技内容

- 筆記競技（6人1組で、6題：70分）
理科や数学の難題を、チームで協力して解く。
- 実技競技（3人1組で、2競技）
 - 実技競技①（実験競技：90分）
塩化カリウムと亜硝酸アンモニウムの溶解熱を調べ、与えられた課題を協力して解く。
 - 実技競技②（工作競技：180分）
決められた空間内に、ステンレス製の球体をできるだけゆっくり転がす装置を製作し、球体が転がり始めてから着地するまでの所要時間の長さを競う。

▼実技競技②の装置（完成版）



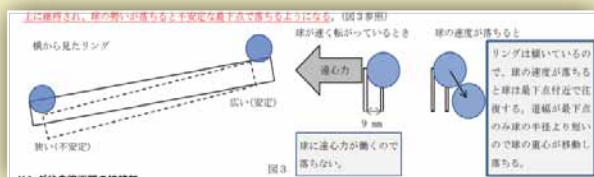
- 4 表 彰 総合順位 第1位 愛知県チーム
 第2位 大分県チーム
 第3位 神奈川県チーム

愛媛県チームは、残念ながら10位入賞を果たすことができませんでした。

5 全国大会に出場した愛媛県代表チームの感想

- 協力することの重要性を感じました。チーム全員で取り組む課題はとても楽しかったです。
- 他校との混成チームとなり、不安でしたが、2回のチーム研修会を通して、助け合い、お互いを高め合うことのできる仲間になりました。
- たくさんの人にサポートしてもらったり、応援してもらったりしました。大会に参加したことで科学や数学に興味がわきました。これからは更に知識を深めていきたいです。
- コミュニケーション能力の重要性を学びました。チームワークにより、実力以上の力が発揮できると思いました。
- 貴重な時間を過ごすことができました。今回の大会で得られたものは大きかったと思います。
- 自分に足りないものを考える機会でした。科学の甲子園（高校生版）にもチャレンジしたいです。

▼実技競技②事前レポートの一部



Ⅳ 第7回科学の甲子園ジュニア愛媛県大会（予定）

- 1 期 日 平成31年8月30日（金）
 2 場 所 愛媛県生涯学習センター
 3 参加対象 中学1・2年生3名のチーム編成

来年の第7回大会も
 たくさんの学校の出場を
 待っています！

